

進捗報告書（実行団体）

事業名:	よこはま型若者ニューディール
資金分配団体:	一般財団法人リーブ共創基金
実行団体名:	認定NPO法人コロンブスアカデミー
実施時期:	2020年10月～2022年1月
事業対象地域:	全国
事業対象者:	新型コロナウイルスによる影響を受けて収入が減少した若者（

Version 1.2

日付： 2021年8月27日

I. 事業概要

事業概要
<p>①支援プログラムの構成</p> <p>1) 基礎研修 基本的なビジネスマナーや生活スキル(働く為の健康管理、自己管理、コロナ対策、生きる為のICTスキルなど)についての座学研修</p> <p>2) 実習 実際の現場でOJT (On the Job Training) を行います。自社運営の飲食部門デリバリー、ECサイト運営(簡単な操作を中心に)を中心に他に關心や適性がある場合は別の実習も可</p> <p>現場での研修については一部賃金が支払われます。(雇用する時間については個別の状況により判断) 実習は自社での研修+地域の企業団体</p> <p>3) キャリアプランニング 実習と並行し、今後のキャリアプランについて専門スタッフがサポート。就職活動も含めて実施</p> <p>4) 生活&メンタルサポート 働く為の生活の安定を保つために生活面の支援を行います。希望者には住まいの提供、共同生活も可 医療との連携もケースにより実施</p> <p>5) 家族支援 本人の状況により、家族への支援が必要な場合は団体の実施する家族支援や必要な機関にリファーし連携して支援を行う。</p> <p>6) 資格取得サポート 運転免許の取得、パソコンスキルの習得などについては必要に応じてサポートします。</p>

II. 進捗報告の概要

総括
<ul style="list-style-type: none">・これまでには出会えなかった幅広い層へのリーチができた。・新型コロナウイルスの影響の長期化と対象者層の拡大に伴い、実習内容にも臨機応変の対応が求められた。・就労(出口)への困難度や距離も違う対象者を、緊急性・必然性も含めて判断し、事業につなげる事ができた。

III. 活動実績

アウトプット(今回の事業実施で達成される状態)	進捗状況
<p>①困難を抱える若者に対し報酬を含む就労の場と自立へのトータルサポートを提供する</p> <p>②参加者が配達やECサイト運営業務など今後求められる職業スキルを身につける事ができる</p> <p>③参加者が報酬を得る事で生活基盤が安定する</p> <p>④参加者がグループ寮やスタッフのケアを通じて住まいやメンタル面、家族関係が改善する</p> <p>⑤参加者がその人の適性や性格に合った職を得ることができる</p> <p>⑥参加者が安定した社会生活の為に必要なセーフティーネット(困った時に相談できる人や仲間)を得る事ができる</p>	<p>①12名を雇い入れ。うち現在8名が契約期間中。12名中2名が奄美でのプロジェクト参加。</p> <p>②配達やECサイト運営をベースに、社会経験、職業スキルを提供することができた。</p> <p>③プログラム参加によって得た収入は、家計だけにとどまらず、当事者や家族の精神的安定や自己肯定感の向上などを含め、12名の参加者全ての生活基盤の安定につながっている。</p> <p>④生活支援(寮)も受けた参加者は6名。いずれも住まい、メンタル、家族関係が改善している。</p> <p>⑤現時点で12名のうち8名が契約期間後も具体的な出口や就労に繋がる見込み。</p> <p>⑥現時点で終結している4名、全員が契約期間後のセーフティネットとしての繋がりを希望している。(ヒアリングによる)</p>

活動	進捗状況	概要
基礎研修 実習 キャリアプランニング 生活&メンタルサポート 家族支援 資格取得サポート	ほぼ計画通り	一人ひとりの状況に合わせた研修や実習を考え、状態に合わせて業務についても配達やECサイトの運営だけでなく、適した配置を調整し、サポートを行いながら進めていった。

IV. 事業実施後（1年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

自由記述
<p>コロナウイルスの影響が長引き、「新しい生活様式」に基づく新しい働き方というのは、地域社会全体もまだ見通せていない中、「サポート付き雇用」の需要は高まっていると感じている。</p> <p>地域で必要とされる人材を若者支援の現場から排出されるようになっていく為に、今後、中間支援団体の役割も拡大していくのではないかと。</p>

V. インプット

		2020年度	2021年度	合計	執行金額	執行率
事業費	直接事業費	¥2,850,000	¥5,337,850	¥8,187,850	¥4,635,249	57%
	管理的経費	¥192,000	¥360,000	¥552,000	¥322,880	58%
合計		¥3,042,000	¥5,697,850	¥8,739,850	¥4,958,129	57%
補足説明		おおむね予定通り執行している。				

VI. 事業上の課題

事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応
<p>コロナの影響で解雇されたり、収入が減った方の中には、実は、元々本人に働く上での課題があって、コロナのことを理由にして解雇されたと思われるケースもあり、就労サポートだけではなく、その元から本人が抱えている課題へのサポートが必要で、支援する期間が半年では十分ではないケースが想定以上に多くあった。</p> <p>緊急性、必然性は高いが、就労困難度が高いメンバーの雇用契約の内容を決めるのに苦労する部分もある。</p>

VII. その他

自由記述
特になし

VIII. 広報実績

広報内容	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	有	KIAORA（21.03.25）にて掲載 オンラインリンク： https://npocolumbus.or.jp/archives/4255/
広報制作物等	無	
報告書等	無	

IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	はい	
2. 内部通報制度は整備されていますか。	はい	